

7-4 目標値の設定

(1) 検証・評価のための指標・目標値



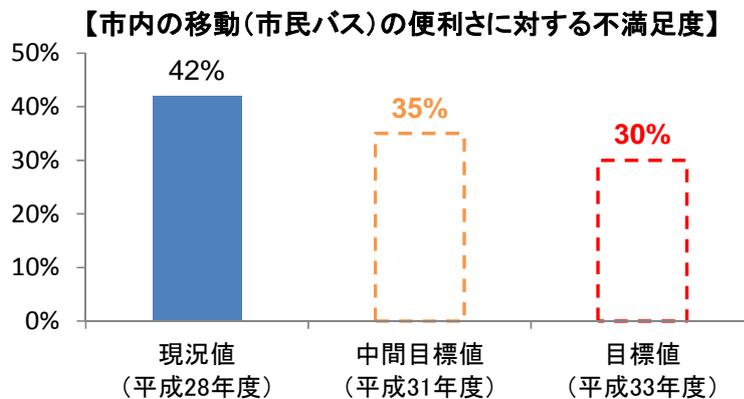
◆基本方針1「まちづくりと連動した持続可能な公共交通」に対する指標

○公共交通に対する意識（満足度）

・公共交通に対する市民の満足度・重要度向上を測る指標として、アンケートによる「公共交通に対する不満足度」を設定します。

指標 1	現況値 (平成 28 年度)	中間目標値 (平成 31 年度)	目標値 (平成 33 年度)
市内の移動（市民バス）の 便利さに対する不満足度	42%	35%	30%以下

※地方創生「市民アンケート調査（平成 28 年 6 月）：白石市在住の 20 歳以上 65 歳未満の市民 1,000 人無作為抽出」における、「市内の移動（市民バス）の便利さ」で、満足度が「不満」と「やや不満」の合計の占める割合（無回答除く）。



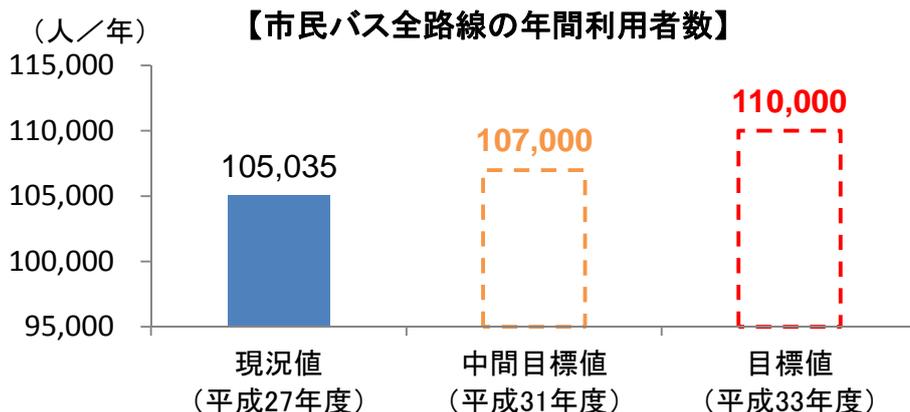
◆基本方針2「市民の外出をサポートする公共交通」に対する指標

○公共交通の利用者数

・公共交通の「通院」、「通学」、「買物」等により利用状況を測る指標として、「市民バス全路線の年間利用者数」を設定します。

指標 2	現況値 (平成 27 年度)	中間目標値 (平成 31 年度)	目標値 (平成 33 年度)
市民バス全路線の年間利 用者数	105,035 人/年	107,000 人/年	110,000 人/年

※市民バス 9 路線の利用者数の合計。



◆基本方針3「中心市街地の回遊性や観光振興を高める公共交通」に対する指標

○中心市街地でのバス乗降者数

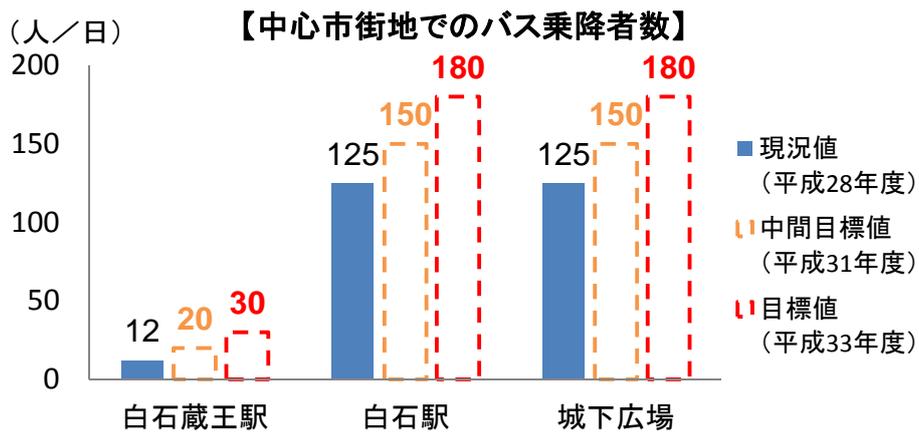
・中心市街地の回遊性向上を測る指標として、「白石蔵王駅」、「白石駅」、「城下広場」における、バス乗降者数を設定します。

指標3	現況値 (平成28年度)	中間目標値 (平成31年度)	目標値 (平成33年度)
白石蔵王駅	12人/日	20人/日	30人/日
白石駅	125人/日	150人/日	180人/日
城下広場	125人/日	150人/日	180人/日

※市民バス9路線における平日1日の乗降客数。白川線は火曜日、金曜日の平均値で集計。

H28.10.4(火)：白川線①、三本木線 H28.10.12(水)：大網線

H28.10.13(木)：越河線、白角線、薬師堂線、大張線、小原線 H28.10.14(金)：白川線②、福岡線



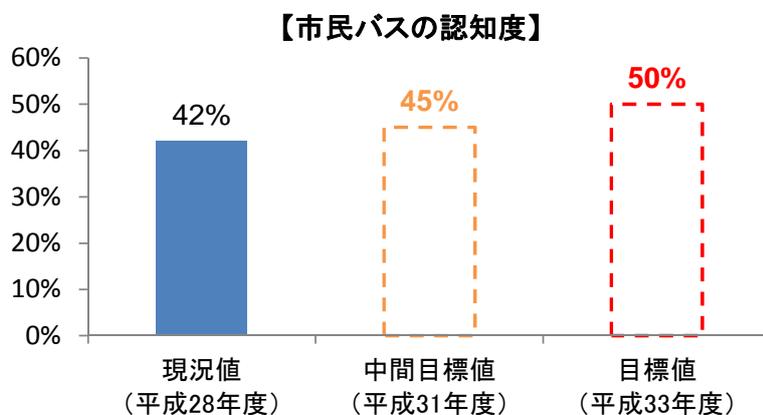
◆基本方針4 「分かりやすく、利用しやすい公共交通」に対する指標

○公共交通に対する意識（認知度）

- ・公共交通に対する市民の分かりやすさを測る指標として、アンケートによる「市民バスに対する認知度」を設定します。

指標4	現況値 (平成28年度)	中間目標値 (平成31年度)	目標値 (平成33年度)
市民バスの認知度	42%	45%	50%以上

※市民への「公共交通に関するアンケート調査（平成28年度）」の市民バスの認知度「市民バスを知っており、乗り方や時刻表、運行経路も知っている」割合。中間年、目標年において、同様の調査を実施することを想定。

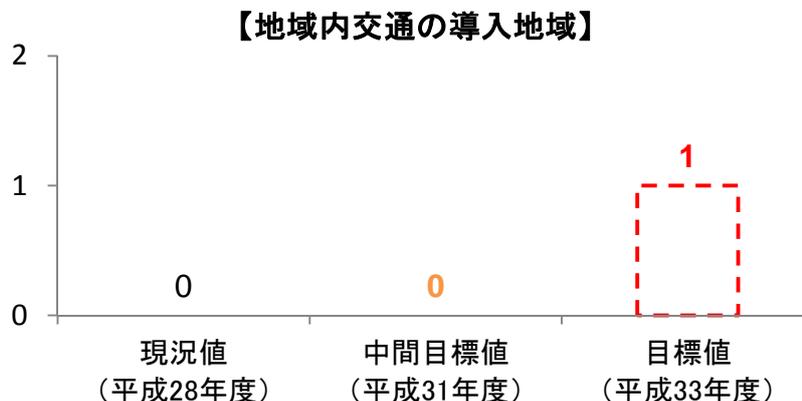


◆基本方針5 「市民とつくりあげる公共交通」に対する指標

○地域内交通の導入

- ・市民とつくりあげる公共交通として、地域が主体となって運行する地域内交通の導入地域数を設定します。

指標5	現況値 (平成28年度)	中間目標値 (平成31年度)	目標値 (平成33年度)
地域内交通の導入地域	0地域	0地域	1地域以上



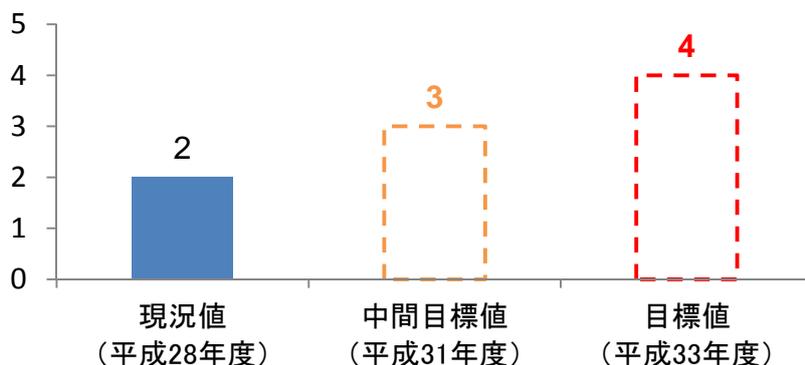
○商業施設及び病院に近接するバス停数

・商業施設及び病院と協力して、バス利用者が便利になる環境づくりを行うための指標として、商業施設及び病院の施設内または近接した位置にバス停を設置している施設数を設定します。

指標 6	現況値 (平成 28 年度)	中間目標値 (平成 31 年度)	目標値 (平成 33 年度)
施設内にバス停のある 商業施設及び病院	2 施設※	3 施設	4 施設以上

※バス停名・・・刈田病院、大泉病院

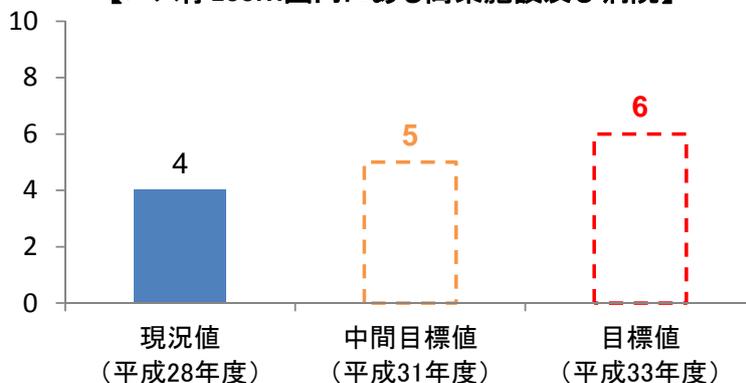
【施設内にバス停のある商業施設及び病院】



指標 7	現況値 (平成 28 年度)	中間目標値 (平成 31 年度)	目標値 (平成 33 年度)
バス停 100m 圏内にある 商業施設及び病院	4 施設※	5 施設	6 施設以上

※たかはし内科クリニック（短ヶ町バス停）、大手町おおはし眼科（短ヶ町バス停）、こまつ外科内科クリニック（城南二丁目バス停）、海上内科医院（ポーチパークバス停）

【バス停100m圏内にある商業施設及び病院】



(2) 評価のために収集するデータと収集方法

目標の達成状況を把握するために必要な資料・データを以下に示します。これらデータについては、毎年の施策進捗や傾向を把握するため、定期的に収集することとします。

なお、計画の中間年度（平成 31 年度）及び計画の最終年度（平成 33 年度）には、今年度を実施した「市民アンケート」（地方創生の市民アンケートの設問を一部追加）を実施し、公共交通に対する意識、評価、改善意見等を把握することとします。

	収集するデータ	収集方法	実施主体	実施時期
公共交通に対する意識（満足度）	市内の移動（市民バス）の便利さに対する不満足度	市民アンケート調査 ※左記、地方創生アンケートの設問を追加	白石市	平成 31 年度 平成 33 年度
公共交通の利用者数	市民バス全路線の年間利用者数	交通事業者の利用者数データを集計	白石市 交通事業者	年 1 回
中心市街地でのバス乗降者数	白石蔵王駅、白石駅、城下広場の市民バス乗降者数	乗降客数調査を実施	白石市	平成 31 年度 平成 33 年度
公共交通に対する意識（認知度）	市民バスの乗り方や時刻表、経路を知っている利用者	市民アンケート調査	白石市	平成 31 年度 平成 33 年度
地域内交通の導入	地域内交通の導入地域	導入状況を確認	白石市 地域住民	平成 31 年度 平成 33 年度
商業施設及び病院に近接するバス停数	施設内にバス停のある商業施設及び病院の数	バス停設置・撤去状況を確認	白石市 交通事業者	年 1 回
	バス停 100m 圏内にある商業施設及び病院の数	バス停設置・撤去状況、バス停圏を確認	白石市 交通事業者	年 1 回